

2020 年度数学教育学会秋季例会プログラム第 2 報

最新情報は、数学教育学会ホームページにて公開いたします。 <http://mes-j.or.jp/>

日時 9月22日(火)～24日(木)

会場 熊本大学で開催の予定でしたが新型コロナウイルス対策のために現地での開催を中止し、分科会等を Zoom 上で開催します。例会開催前に予稿集がお手元に届くように発送し、併せて、例会参加のための接続 URL, ID, Password, 接続方法等を同封する予定です。なお、例会参加には高速インターネット回線接続が必要です。さらに発表者では Web カメラ&マイクが必要となります。

実行委員長 吉村 昇 (熊本大学)

実行委員 及川久遠, 吉井貴寿, 太田直樹, 栗原秀幸

後援 熊本大学, 熊本県教育委員会, 熊本市教育委員会

プログラム細部スケジュールは発表申し込み状況等により変更になることがあります。特に今回は開催期間の短縮の可能性もありますから、最新情報は学会 HP をご確認ください

9月22日(火) 新企画「教師の日」

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	高等学校分科会 1	中学校分科会 1	幼稚園・小学校分科会 1
13:00～14:00	高等学校分科会 2	中学校分科会 2	—12:00 開始— 幼稚園・小学校分科会 2
14:10～15:10	総合講演 松寄昭雄 (埼玉大学) 「数学的モデリングにおける児童・生徒の思考を視覚化する方法 —原場面への着目と応用反応分析マップの援用を通じて—」		
15:20～17:00	第1会場 Organized Session A 「数学的活動を生かした授業とは」 オーガナイザー 吉村昇 (熊本大学) 招待発表 大林将呉(熊本大附属小学校) 河本健二(熊本大附属中学校) 吉井貴寿(熊本大学)	第2会場 Organized Session B 「学校休校時のオンライン算数・数学教育のあり方」 オーガナイザー 黒田恭史(京都教育大学) 招待発表 福原健太郎((株)グランシップ) 葛城元(京都教育大附属高校)	
17:10～18:00	部会・委員会打ち合わせ		

9月23日(水)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	専門学校・大学分科会 1	教員養成・研修分科会	統計・情報教育分科会 1
13:00～14:00	専門学校・大学分科会 2	教育課程・評価分科会	統計・情報教育分科会 2
14:15～16:30	第1会場 シンポジウム 「数理資本主義社会の中の数学教育改革」 コーディネータ 森園子 (拓殖大学) パネリスト 藤田宏(元会長, 東京大学名誉教授), 後藤滋樹(早稲田大学名誉教授), 二宮智子(元玉川大学), 服部哲也(拓殖大学), 中村竜哉(拓殖大学)		
16:40～17:30	理事会		

9月24日(木) 不開催日となる可能性があります

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	予備	歴史・哲学・比較教育分科会 開催日が前日となる可能性があります。	予備
13:00～16:00	予備	予備	予備

◆参加費： 無料。会員には事前に予稿集が送付されます。

◆発表申込期間【終了しました】： 2020年7月1日(水)～2020年7月17日(金)

◆発表論文送付期間： 2020年7月1日(月)～2020年7月31日(金) 到着厳守

発表論文原稿書式を用いて、3ページ以内でMicrosoft Wordにて作成し、WordファイルとPDFファイルを提出してください。Word、PDF、それぞれのファイルの大きさは5Mバイト以内の制限があります。

発表論文原稿書式のWordによるひな型がホームページからダウンロードできます。

Wordでの送付が困難な場合につきましては、PDFファイルでの送付をお願いします。

提出先は学会ホームページです。

◆発表の取り消し： リモート開催であるために口頭発表を取りやめる場合、予稿集原稿を提出してあれば口頭(誌上)発表を行ったとして取り扱う予定です。原稿を提出していない場合は、通常の発表取り消しとして処理します。

◆予稿集：予稿集は、著者から提出された原稿をそのまま印刷します。

◆例会プログラム：例会プログラムを30分刻みで作成します(休憩時間を含む)。発表時間は20分です。座長判断により、分科会の残余時間をディスカッション等に充てる場合があります。

◆口頭発表等はZoomで行います。Zoom上の「画面の共有」機能を使って、自身のPC上で起動されているPowerPointやWordなどの電子データを参加者と共有しながら発表できます。

◆例会中の緊急連絡について： 例会の発表が病気などの理由により変更が必要になった場合は、電子メールで、件名に「緊急」と書き、本文に理由等を書いて、meeting@mes-j.or.jp宛にお送りください。(緊急連絡の受付は、9月22日(火)より開始し、24日(木)に終了いたします)

◆例会中の通信事故やZoomトラブルが発生した場合は、速やかに学会HPや学会員MLで対応方法を連絡します。

◇分科会担当者

分科会①：幼稚園・小学校数学教育分科会

渡邊伸樹，岡部恭幸，加藤卓，守屋誠司

分科会②：中学校数学教育分科会

竹歳賢一，松崎昭雄，吉村昇，白石和夫

分科会③：高等学校数学教育分科会

及川久遠，中込雄治，二澤善紀，植野義明

分科会④：専門学校・大学数学教育分科会

愛木豊彦，渡辺信，鈴木桜子，橋口秀子

分科会⑤：数学教員養成・研修分科会，

黒田恭史，牧下英世

分科会⑥：歴史・哲学・比較教育分科会

富永雅，鈴木正彦，松崎和孝，西川恭一

分科会⑦：統計・情報教育分科会

竹内光悦，船倉武夫，森園子

分科会⑧：教育課程・評価分科会

渡邊公夫，栗原秀幸，秋田美代

—————下記を注意願います—————

数学教育学会 年会・例会予稿集投稿規定

2017. 9. 13

1. 本規定は、年会および例会における一般発表論文について定める。シンポジウム、総合講演、オーガナイズドセッション、SG報告等については、第6項を適用する。
2. 学部生の発表は、年会に併設される「大学院生等発表会」で行うのを原則とする。
3. 年会または例会において発表を希望する会員は、指定期日までに、題目、氏名(会員番号)、所属、および200字程度の概要とともに発表を申し込む。

題目は、36文字以内とする。ただし、副題（36文字以内）を追加してもよい。

所属名は、

現職教員（専任）は、所属校の名称、

退職教員は、元 …… ，あるいは、……名誉教授、とし、

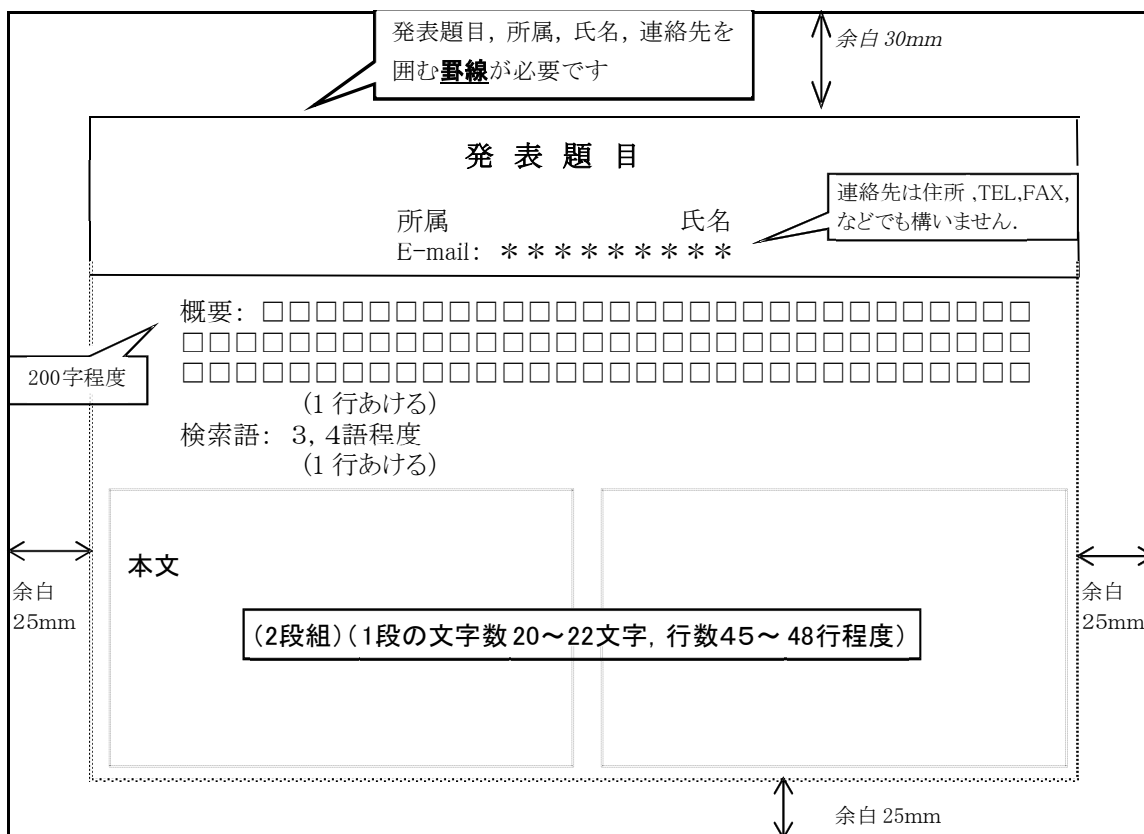
学生・生徒は、所属校名に院生、学生、生徒の別を付記するものとする。

4. 第1著者としての発表申し込みは、年会、例会ごとに、各分科会において最大1件とする。
5. 発表を申し込んだ会員は、指定期日までに原稿を提出する。複数著者による連名論文の場合、第1著者は申し込んだ会員でなければならない。
6. 原稿はモノクロ A4版3ページ以内とし、別に定める書式に従って PDF形式のファイルで提出する。

2020年度 数学教育学会秋季例会 発表原稿書式

1. サイズ…A4版
2. ページ数…3ページ以内
3. 原稿の書式(以下の通りです)

(学会ホームページに掲載されている Word 文書によるひな形をお使いください)



4. 原稿締め切り期日… 2020年7月31日(金) 必着
(注) 期日に間に合わないと、予稿集に載りません。
5. 原稿送付先
学会 Web に提出先が用意されています。
発表分科会の指定を忘れないようお願いします。
6. 特に発展性のある発表に関しては、本人の自由投稿以外にも、それを認めた分科会担当者から、「学会誌」への推薦を行う場合があります。